

鴨川市教育委員会 5 月定例会議事録

1 日 時 平成 2 9 年 5 月 1 8 日 (木) 開会 午後 2 時 0 0 分
閉会 午後 3 時 3 0 分

2 場 所 天津小湊支所 2 階 会議室

3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 吉原里夏 (5) 永島康弘

4 出席職員 (1) 瀧口正勝 (2) 黒野雅典 (3) 鈴木克己
(4) 高橋雅史

5 教育委員会 4 月定例会議事録の承認

- ・月岡教育長から、4 月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。

6 委員報告

- ・石井委員から、中学校保護者の声について報告がなされた。子どもが野球部に在籍しているが、部員が少なく、3 年生が抜けるとチームが組めない状況だが、顧問の先生が野球だけに限らず、とても良く指導してくれており大変感謝している、また、学年の先生も熱心に指導してくれ、この学校に入学して良かったとの報告がなされた。
- ・吉原委員から、小学校保護者の声について報告がなされた。去年は学級の様子が大変心配であったが、新年度になり、現在は落ち着いた様子で学習に取り組み改善されているとのこと、また、別の保護者から、子どもの数が減少しており、すぐに統合という話ではないが、教育委員会から積極的に話を進めてもらいたい、との報告がなされた。
- ・瀧口学校教育課長から吉原委員の報告について、学校と十分協議し対応した結果、現在は子ども達と教師との信頼関係も良好となっている。また、小規模校への対応については、これまでの経緯を踏まえ現在検討している。学校を通じて、子どもの推移や複式学級の情報等について周知しているところである。教育委員会では、今後も複式学級等の情報をお伝えしていく、との説明がなされた。

- ・根本委員から、安房地区教育委員会連絡協議会の監査業務を行った、との報告がなされた。
- ・永島委員から、小規模校に対する地域の声については聞いている、との報告がなされた。また、去年の体罰案件について、カウンセラーの対応はどうだったのか、との質問がなされ、瀧口学校教育課長から、スクールカウンセラーによる被害生徒とのカウンセリングは被害生徒の希望から行わなかったが、他生徒は全員カウンセリングを行った、また、被害生徒のカウンセリングは、教育委員会主任指導主事および医療機関の臨床心理士が行った、との説明がなされた。

7 教育長報告

- ・月岡教育長から、第2回市議会臨時会に伴う議員全員協議会、総務常任委員会、予算常任委員会および田原・西条土曜スクール開校式への出席報告がなされた。議員全員協議会では、市長から、①鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する事務の執行 ②一般会計補正予算 ③良品計画との協定 ④事業仕分け、について行政報告がなされたこと、総務常任委員会では、鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する条例の制定について審査され、主な質疑として、スポーツを市長部局に移管した後、教育委員会との連携はどのように考えているのか、との質疑があり、毎月開催される教育委員会定例会にスポーツ振興課長が出席し連携を図っていく、との説明がなされこと、今まで以上に産業優先やキャンプ・合宿等が推進された場合、市民がスポーツ施設を利用しづらくなるのでは、との質疑があり、鈴木スポーツ振興課長から、社会体育施設は市民のみが活用できる施設であり、総合運動場も市民が優先的に活用できるよう検討する、との説明がなされたこと、ほかに、市長は教育委員会定例会に参加することはあるのか、との質疑があり、総合教育会議において市長と教育委員会の協議を行う、との説明がなされたこと、予算常任委員会では、肉付け予算と言われる、事業にかかる予算について編成したものを補正予算として審議したこと、本会議では、議案第27号「鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する条例の制定について」、議案第28号「平成29年度鴨川市一般会計補正予算」について、ともに可決された、との報告がなされた。

土曜スクールについては、本年度、市内8校中6校が実施される予定であること、活動内容は教科の学習の補習、自主学習、野外活動、創作活動、運動等であるが、教室により若干の違いがあること、地域の方にボランティアとして指導いただいていることに感謝していること、異年齢の子どもたちの活動で

とても意義のある活動であること、との感想・報告がなされた。

8 報告事項

(1) 鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する条例案に対する議会への意見提出について

- ・鈴木スポーツ振興課長から、「鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する条例案に対する議会への意見提出について」資料をもとに説明がなされた。
- ・特に質疑なし

9 議 事

(1) 議案第1号「鴨川市教育支援委員会委員の委嘱について」

- ・瀧口学校教育課長から、「鴨川市教育支援委員会委員の委嘱について」資料をもとに説明がなされた。
- ・根本委員から、鴨川市教育支援委員会規則第3条2項で、「委嘱し、又は任命する」とはどういうことか、との質問がなされ、月岡教育長から、一般的には教育委員会の部外者に依頼する場合は敬意を示す上から「委嘱」とし、教育委員会関係者の場合は「任命」と使い分ける、との説明がなされた。
- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

(2) 議案第2号「平成29年度学校評議員の委嘱について」

- ・瀧口学校教育課長から、「平成29年度学校評議員の委嘱について」資料をもとに説明がなされた。
- ・根本委員から、学校によって、なぜ「学校評議員」と「学校運営評議員」となっているのか、との質疑があり、瀧口学校教育課長から、学校評議員は国の規定した制度の下、同一の目的、内容により実施されている。一方、学校運営評議員は、学校評議員と基本的に目的は同じであるが、より多くの委員を募ることにより、広い視野で学校運営に関わり、より良い教育活動を進める目的で学校が独自に委嘱できるよう組織した鴨川市における制度である。これは、長狭地区3小学校と長狭中が統合し、長狭学園設立時にはじめて組織したもので、その後、江見3地区の保育園・幼稚園・小学校の統合後も同様の考えで組織し、東条小も昨年立ち上げた、との説明がなされた。
- ・根本委員から、学校運営評議員には学校代表が委員となっているが、これはど

うしてか、との質疑があり、瀧口学校教育課長から、学校評議員の会議において、校長・教頭・教務主任等が会議に参加しており、協議する上での実質メンバーに違いはなく、深い意味はない、との説明がなされた。

- ・月岡教育長から、学校評議員も学校運営評議員も、地域に開かれたより良い学校運営をめざす、という制度のねらいは同じである、との追加説明がなされた。
- ・永島委員から、鴨川市版コミュニティ・スクールと学校評議員制度は、制度としては別物という考えでいいのか、との質疑があり、瀧口学校教育課長から、制度としては別である、との回答がなされた。

- ・他に質疑なく、全員の下承が得られた。

(3) 議案第3号「鴨川市社会教育委員の委嘱について」

- ・黒野生涯学習課長から、「鴨川市社会教育委員の委嘱について」資料をもとに説明がなされた。

- ・特に質疑なく、全員の下承が得られた。

(4) 議案第4号「鴨川市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」

- ・高橋学校給食センター係長から、「鴨川市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」資料をもとに説明がなされた。

- ・特に質疑なく、全員の下承が得られた。

(5) 議案第5号「平成30年度使用教科用図書安房採択地区協議会規約の承認について」

- ・瀧口学校教育課長から、「平成30年度使用教科用図書安房採択地区協議会規約の承認について」資料をもとに説明がなされた。

- ・特に質疑なく、全員の下承が得られた。

(6) 議案第6号「平成30年度使用教科用図書安房採択地区協議会委員の承認について」

- ・瀧口学校教育課長から、「平成30年度使用教科用図書安房採択地区協議会委員

の承認について」資料をもとに説明がなされた。

- ・委員から質疑が一件あり、瀧口学校教育課長から回答がなされた。

- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

(7) 議案第7号「平成30年度使用教科用図書安房採択地区協議会専門調査委員の推薦について」

- ・瀧口学校教育課長から、「平成30年度使用教科用図書安房採択地区協議会専門調査委員の推薦について」資料をもとに説明がなされた。

- ・根本委員から、専門調査員の推薦人数について確認がなされた。

- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

(8) 議案第8号「市長と教育委員会との地方自治法第180条の2及び第180条の7の規定に基づく協議についての一部を改正する協議について」

- ・特に質疑なく、全員の了承が得られた。

※議案第9号から第11号までは、関連議案のため、鈴木スポーツ振興課長から一括で資料をもとに説明がなされ、質疑終了後、議案ごとに議決を行った。

(9) 議案第9号「鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する条例の施行に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について」

- ・特に質疑なく、全員の了承が得られた。

(10) 議案第10号「鴨川市スポーツに係る事務の管理及び執行に関する条例の施行に伴う関係訓令の整備に関する訓令の制定について」

- ・特に質疑なく、全員の了承が得られた。

(11) 議案第11号「鴨川市施設予約システム運用要綱を廃止する告示の制定について」

- ・石井委員から、施設予約システムは市民側にとって変更点はあるのか、との質問がなされ、鈴木スポーツ振興課長から、特に変更はない、との回答がなされた。

- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

月岡教育長は、議事の終了を告げた。

議事終了後、その他の連絡がなされた。

10 その他

(1) 6月の教育委員会行事予定について

- ・各所属長から「6月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。

(2) 平成29年度所長訪問・計画訪問日程について

- ・瀧口学校教育課長から「平成29年度所長訪問・計画訪問日程について」資料をもとに説明がなされた。

(3) その他

- ・永島委員から、鴨川市国際交流会への出席報告がなされた。

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成29年6月20日

鴨川市教育委員会 教育長

教育長職務代理者

議事録作成者 瀧口 正勝